

宇陀市地域福祉計画および地域福祉活動計画（案）に対する主な意見と市の考え方

No.	章	頁	主な意見	市の考え方
1	第4章重点目標と基本政策の展開	39	<p>（仮）うだ総合相談窓口の設置について</p> <p>断らない相談窓口（うだ総合相談窓口）は第5章3.計画の取組指標（案）でも取組指標に挙げられており、今まで拾えなかった困り事に広く対応できる窓口として機能することを期待しています。</p> <p>まずは窓口開設が最優先の目標ですが、断らない相談窓口では幅広い相談が寄せられると予想されます。開設後の相談内容によっては、市内に直接解決出来る受け皿がない場合（例えば、重度心身障害者、障害児を受け入れられるデイサービスは今のところ市内にはありません）も考えられ、代替が可能な市内の施設や事業所に繋げられる道筋をたてなければ、相談窓口があるだけで解決には至りません。</p> <p>代替できる施設がない場合であっても、今後の課題を示し、相談に対して真摯に向き合う姿勢を形にして、相談者と共に解決の糸口を見出させる窓口であってほしいです。そのような積み重ねによって、断らない相談窓口の機能を充実させて頂きたいです。</p>	<p>「（仮）うだ総合相談窓口」は複雑化・多様化する地域の生活課題に対応できる本市の地域福祉を推進していくうえで本計画の肝となるものです。今後、総合相談窓口の設置および総合相談窓口を中心とした「（仮）うだ総合相談ネットワーク」の構築を図りながら、市民の皆様との連携のもと、より本市らしい、市民と寄り添う伴走支援の形を検討し、設置に向けた動きを進めてまいります。</p>
2	第4章重点目標と基本政策の展開	63	<p>避難行動要支援者対策事業の推進（戦略）について</p> <p>避難行動要支援者登録台帳に関しても、第5章3.計画の取組指標（案）では登録者数の増加を評価として示していますが、いつ起こるか分からない災害に迅速に対応出来る体制を整えるためには、個別計画作成が速やかに行われることが必要です。</p> <p>台帳はその枠組みが出来たところで、運用のスタートラインにたどり着いたばかりです。登録者数増加については評価し、個別計画の作成を課題として示して、避難行動要支援者登録台帳を円滑に運用出来るようにして頂きたいです。</p> <p>個別計画作成後も、台帳の記載内容は時間の経過と共に変化しやすく、</p>	<p>本市では、災害発生時に支援が必要な方に対する支援体制を整えるために、避難行動要支援者名簿の整備を行っています。今後、本計画および宇陀市地域防災計画に基づき、地域および地域支援関係者と連携しながら、避難行動要支援者の把握や個別計画の作成等を進め、災害時を見据えた体制づくりに努めてまいります。</p>

			<p>更新の仕組み作りや具体的な活用などの維持管理を考えていく必要があります。</p> <p>台帳の精度を保つための仕組み作りと台帳の活用法を示すことで登録者に防災意識と安心を与えられようとして頂きたいです。</p>	
3	第5章計画の進行管理	65	<p>2. 計画の周知について</p> <p>第5章「計画の進行管理」の「2. 計画の周知」では、本計画および地域福祉の重要性について、周知・啓発を図るとされています。計画を広く周知したのち、地域福祉計画を実施されたなかで把握したこと、具体的に改善されたこと、課題になっていることなど、進捗状況を市民に周知し、市民の福祉に対する意識を高めることに繋げて頂きたいです。</p>	<p>計画の周知については、計画書本編のほか、計画書概要版を作成し、広く市民の皆様目に届くよう努める所存です。また、計画の進行管理については「宇陀市地域福祉計画および地域福祉活動計画推進委員会（仮称）」において行い、進捗状況について市民の皆様へ周知できるよう努めてまいります。</p>
4	第5章計画の進行管理	66	<p>3. 計画の取組指標（案）について</p> <p>第5章「計画の進行管理」の「1. 計画の進行管理」では、計画の進行管理について、計画の策定（Plan）計画の実行（Do）点検・評価（Check）見直し・改善（Action）を行うとされています。</p> <p>「3. 計画の取組指標（案）」では重点目標の目標達成の取り組みを評価する指標が示されていますが、指標がクリアできたかどうかだけではなく、点検・評価（Check）の先の見直し・改善（Action）につながる次の課題を示す項目があるべきだと考えます。</p> <p>計画実施の中で目標が達成できた場合は、それを維持しながら、基本施策の更なる充実のために次の課題を示して、見直し・改善を図って頂きたいです。</p> <p>計画実施を進めていく上で、ニーズに応えることが難しい問題があったとしても、歩みを止めることなく細かい実績の積み重ねによって基本施策の実現と、地域福祉、地域福祉活動の充実を切にお願い致します。</p>	<p>計画の進行管理については、「宇陀市地域福祉計画および地域福祉活動計画推進委員会（仮称）」において、取組指標の達成状況だけでなく、各取組施策の進捗状況について点検・評価を行い、状況に応じた課題の把握に努めてまいります。計画期間は令和6年度までの5ヵ年としておりますが、必要に応じて計画の見直しを行い、柔軟に計画を推進してまいります。</p>